

浜加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
消防団浜加積分団前の道路拡幅	民有地が必要とのことだが、どこ？中部土地改良区の水路を動かせばよいのでは？	浜加積分団前だけでなく海の方の道幅も狭くなっていることから、一体として考える必要があり、民有地の確保が必要です。当面は、外側線で対応したいと思います。
津波シミュレーション結果対策	防波堤をかさ上げしてほしい。現在5.5mだが、シミュレーション結果では7.1mの波が2分で到達するとなっており、逃げ場がない。県にお願いしたが、市からも要望してほしい。	県の津波シミュレーションは呉羽山断層帯の地震によるもので、東日本大震災の海溝型地震と違い、第1波(約3分)で引くため、奥地までは到達しないとのことです。それでも県水産研究所周辺で50cm程度の浸水が予想されていますので、国・県に防波堤のかさ上げを要望してまいりたいと思います。詳しくは、広報6月号でお知らせします。また、津波ハザードマップを作成することとしています。
カーブミラー設置要望	滑川ニュー北野元町団地から東部小グラウンドに向かう田んぼ道でスピードを出す車が多く危険。昨年、学校の境で事故が起きた。駐在に言ったら、看板を立ててはもらったが、カーブミラーを設置してほしい。	現地を確認します。
防災ラジオ	素早い予算措置ありがたい。いつ案内ある？何台分予算計上している？県下全域で一括して購入すれば安価で済むのでは。	5月に町内会単位で必要台数をとりまとめていただき、確保する予定です。予算は500台分を計上していますが、足りなければ補正予算を組んで確保します。ぜひこの機会にご利用いただきたいと思います。なお、一括購入については、本市はアナログですがデジタルの自治体もあり、周波数の違いにより対応機種も違ってきますし、全域をカバーしていない自治体もある事情を踏まえると難しいかと思えます。
地区公民館の整備	パソコン等の機器を置くようになってから、事務所が狭い。他地区の公民館と比べても狭い。1Fの一部は耐震診断の結果、弱いとの話も聞いたので、ぜひ改造をお願いしたい。	H24・25年度で公民館を耐震化する予定です。その際にあわせて補修程度はできるかと思いますが、部屋の改造までは考えていません。まずは、耐震化を優先したいと思います。
並行在来線	並行在来線とは？	H26年度末の北陸新幹線(長野～金沢間)開通に伴い、北陸本線(直江津～金沢間)は並行在来線として第3セクターが経営することになります。第3セクターは、それぞれのブロック(県)で経営することになっており、富山県では県内に1つの会社を立ち上げます。現在、この会社をどういう形でどのような規模にするか検討中です。7月頃には準備会社の初期の準備費用として本市は1,100万円出資し、本格会社の移行に向けて、JRから引き継ぐ資産の負担割合や時刻表、運賃などをどうするか検討していくこととなります。
並行在来線	新黒部駅に地鉄の新駅を併設する費用は黒部市負担、また利便性を良くするため電鉄魚津駅をJR魚津駅に移す費用は魚津市負担と聞いている。本市も並行している地鉄路線をどうしていくのか構想を作って提供していく必要があるのでは。また、西滑川駅の仮設トイレは女子高生が使える状態でないが、地鉄は手が回らないと思うので、市で何か方策を。	黒部の場合は、宇奈月温泉までの足の確保のため必然性があるからであって、行政がどうするのかではなく、地鉄の方針を聞きたいと思います。市としては、地元利用者の皆さんから必要という声があがれば訴えかけていきたいと考えています。なお、西滑川駅のトイレ設置については、地鉄に断られ、市で仮設トイレを設置しているところで、本格的なトイレも計画しているところです。
養鶏場	進捗状況は？	タカムラはインフルエンザで死んだ鳥を埋めるための土地を確保できていない状況です。松倉地区の土地所有者は不動産屋が交渉に来て断固拒否し、反対に徹しておられます。また10日ほど前、県庁の環境政策課・環境保全課に確認へ行ったところ、進展はないとのことでした。
海浜公園までのアクセス道路の拡幅	2年ほど前から要望しており、ぜひ予算化してほしい。	今年度、測量等を実施したいと考えています。

浜加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
人口増加対策	広報を見ると、人口が減少傾向にある。増加対策の長期にわたるビジョンがあれば聞かせてほしい。ぜひ若夫婦を歓迎する方策を。	土地が安価なため魚津からの転入もあるが、生まれる子どもが少ないのが一番の原因です。高齢結婚の場合、体力の低下により妊娠しても胎内で育たない不育症もあるので、早い年齢での出産をすすめたいと思います。また、厚生連滑川病院にもう1人産婦人科の先生を呼ぶ働きかけを富山大学に行っており、産婦人科医2人体制で安心して子どもを産める環境にしたいと考えています。
GO!5.0!がん検診強化事業	有効期限はいつまで？胃・肺・大腸がん検診の方法は？	受ける病院側の事情もあり、12月までとなっていると思います。郵送される無料クーポン券をご確認いただきたいと思います。なお、検診の方法は、胃カメラ、内視鏡等によるものです。
鳥獣被害対策	中山間地では、サルなどが集団で農地を荒らしてくるので農業ができないとのこと。防護柵を設置できていない集落への設置を。朝日町は全域を柵で囲い、被害が減ったと聞いている。地形の違いはあるが、全域だと安価で済むのでは。	中山間地の交付金で防護柵を設置しているほか、それ以外の地区は、計画を策定し、国の交付金で設置できるよう進めており、昨年でだいぶ整備されました。柵を飛び越えるサルもいるようですが、それなりの効果が出ていると聞いています。今後も農家の皆さんから要望等をお聞きし、進めていきたいと考えています。
市制60周年	今年魚津市が60周年でいろいろなことを実施し新聞を賑わせているが、本市は来年の60周年に向けて進めているのか。一般市民からのアイデアの募集は考えているのか。	H25年度の滑川市制60周年には、11月1日の式典をメインとし、年間を通していろいろな行事ができないか庁内で検討を始める段階です。市民の皆さまからのアイデアを募集することも含めて考えてみます。